

# 製品の取り扱いについて

## ◆製品全般

- ・製品の上に立ったり飛び跳ねたり、不安定な姿勢で掛けたりしないで下さい。  
また、踏み台以外のものを踏み台代わりに使用しないで下さい。バランスをくずしけがの原因となります。
- ・製品を移動する際は引きずったり、落としたり、倒したりしないようにして下さい。
- ・引き出しなどの収納がある製品の場合は、一度中のものを出してから移動するようにして下さい。
- ・製品の上に加熱した鍋、やかん等を直接置かないで下さい。変形や変色、破損の原因となります。
- ・製品の分解、改造、不当な修理をしないで下さい。火災、ケガなどの事故、故障の原因となります。また、天災時の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、損壊、破損と判明した場合、保証対象外となります。
- ・製品にマニキュアや除光液などの有機溶剤が付着すると塗装が剥がれたり変色したりすることがありますのでご注意ください。

## ◆家具の設置場所

- ・高温、多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側に空気が流れるよう壁から少し(10cm程度)離したり、部屋の換気をしてください。
- ・直射日光や熱、冷房暖気の風が直接当たらないように設置してください。家具が歪んだり、変色したりする原因となる場合があります。
- ・床に設置する場合、水平に保つように設置して下さい。ガタついたり、歪み、破損の原因となる場合があります。

## ◆換気に関する注意事項

- ・製品によって、塗装、接着剤のにおいが梱包内でもっている場合があります。梱包を開けて作業する際は通気性を良くして行ってください。
- ・製品組み立て後、臭いが残る場合は通気性の良い場所でしばらく放置してからご使用ください。

## ◆電動工具をご使用される場合

- ・電動工具をご使用になる際には、ネジとビットの規格が合っていない工具穴が潰れてしっかりと締め付けることが出来なくなる可能性があります。

## ◆保守 / 点検

- ・取扱金具や固定用ネジ類のあるものは、ネジ、ボルト類にゆるみがないか2-3か月毎に点検し、ゆるみをしっかりと締め直して下さい。ゆるんだままご使用になりますと製品が壊れてけがをする場合があります。また、製品の移動をした時も点検しゆるみをしっかりと締め直して下さい。

## ●執務用チェア、会議用チェア、ベンチなど

- ・座面の前縁部、外縁部に腰掛けしないでください。転倒してケガなどの事故、または、故障の原因となります。
- ・製品が濡れた状態で使用しないでください。カビや変色の原因となります。
- ・イスやベンチの上に立ち上がり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒や転落により、ケガをする恐れがあります。
- ・スタッキング可能な製品を積み上げる際は、規定以上積み上げないでください。くずれてケガをする恐れがあります。
- ・キャスターやガスシリンダーは消耗部品となりますので、機能低下や劣化異常が発生しましたら直ちにご使用を控えて部品の交換等の対応をしてください。
- ・キャスターチェアをご使用の際は床にあったキャスターをお選びください。カーペットなどの柔らかい床にはナイロンキャスター、フローリングなどの硬い床にはポリウレタンキャスターやゴムキャスターが適しています。

## ●折り畳みいす

- ・製品の特性上、各部が折り畳む機構になっております。稼動部に指などを挟まないように注意してください。
- ・ご使用の際は、完全に広げてからご使用ください。完全に広げずにご使用になられると指を挟んだり、バランスを崩して転倒する恐れがあります。

## ●デスク、収納家具

- ・移動の際は、中の収納物を一度取り出し、施錠してから持ち運んでください。床を傷つけたり、製品が倒壊する恐れがあります。
- ・一度に複数の引き出しを出すと重みで転倒する恐れがあります。
- ・引き出しにものを収納する際は、最下段から収納してください。上段から収納すると重みで転倒する恐れがあります。
- ・上段の扉を開いたまま下段の扉の開け閉めをしないでください。立ち上がった際に頭をぶつけてケガをすることがあります。
- ・キャスター付デスク・ワゴンを移動させる際は、必ずロックを解除してから移動させてください。キャスターが破損したり引きずられて床に傷がつく場合があります。
- ・合鍵の作製ができない製品もございますので、スペアキーは必ず製品本体とは別の場所に保管し紛失しないようにしてください。

## ◆木製家具

- ・天然木は設置場所の温度・湿度等の条件により伸縮を繰り返すため、製品の部材の間にすき間が生じる場合があります。
- ・天然木の塗装面に、硬いものを直接置いたり、ものを引きずったりすると表面を傷つけるおそれがありますのでご注意ください。
- ・塗装面(ラッカー塗装、PU塗装、オイル仕上げなど)に樹脂製品やゴム製品を直接置くと、変色やべつツキが生じる場合がありますので、直接置かないようご注意ください。
- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の熱・冷気が直接当たるところでの使用はさけてください。変色・変形・反り・割れ等の原因となります。